

東京

2025 年 12 月 1 日

ドイチェ・アセット・マネジメント(株) 「DWS AIニューリーダーズ株式ファンド」を新たに設定 特許というユニークな切り口で銘柄を選定

- ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:ヴィースホイ弘貴、以下「ドイチェ AM」)は、「DWS AIニューリーダーズ株式ファンド」を新たに設定します。
- 2025 年 12 月 1 日(月)から株式会社 SBI 証券、マネックス証券株式会社、楽天証券株式会社において当初募集を行い、12 月 12 日(金)にドイチェ AM が設定、運用を開始する予定です。

AI 関連セクターは、現代のテクノロジー革新をけん引する中核分野であり、大きな成長が期待されています。その主要な技術領域における特許の取得は、企業が競争の中で優位に立ち続けるために欠かせない戦略です。

【ファンドのポイント】

① 特許に着目

企業が特許を保有することは、競争優位性を維持し、短期的な業績では見えにくい未来の成長力の評価につながり、さらにリスク管理の面でも有効と考えられます。現在、世界では特許出願が増加しており、企業が技術革新に資金と人材を投資し続けています。当ファンドは、特許というユニークな切り口で銘柄を選定する ETF を通じて、AI やビッグデータ等に関連する企業の株式に実質的な投資を行います。

② パフォーマンス

投資対象 ETF は AI 関連企業に投資する ETF の中で最も優れたパフォーマンスを発揮している ETF の一つです。

③ 世界最大級の ETF が投資対象

投資対象 ETF は、優れた運用実績と低コストを背景に世界中の投資家から支持を集め、現在では AI 関連株 ETF の中で世界最大級を誇るまでに成長しています。

当ファンドの設定に際し、代表取締役社長、ヴィースホイ弘貴は次のようにコメントしています。「ドイチェ AM は DWS グループの日本における拠点として設立され、今年で 40 周年を迎えました。DWS は Xトラッカーズというブランド名で ETF を展開しており、欧州では最大級、グローバルでも大手の一角を占めています。25 年以上におよぶパッシブ戦略の運用実績を有し、様々な資産クラスをカバーする 300 種類以上の ETF を提供しています。今後も DWS グループが有するグローバルな運用戦略の中から日本の投資家の皆様のニーズに応える戦略をご紹介します、長期的な資産形成に資することを目指します。」

「DWS AIニューリーダーズ株式ファンド」の詳細は[販売用資料](#)をご参照ください。

DWS グループについて

DWSグループは約1兆540億ユーロ(2025年9月末時点)の運用資産残高を有し、グローバルにビジネスを展開する欧州有数の資産運用会社です。世界中で約4,900名のスタッフが活躍しており、個人投資家、機関投資家や企業に対し、資産運用のあらゆる分野にわたる包括的なソリューションとカスタマイズされたポートフォリオを提供しています。アクティブ、パッシブ、オルタナティブ運用における多様な専門性を活用し、主要な上場および非上場の資産クラスを網羅することで、お客様の運用目標達成に向けたソリューションをご提案します。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第359号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社は、DWSグループの日本における拠点であり、投資信託ビジネス・公的年金・企業年金運用の長年にわたる経験、ノウハウ及び実績を有します。グローバルな運用体制と独自の洞察力を駆使した質の高いサービスをご提供するとともに、日本市場の資産運用ニーズに的確にお応えすることを目指します。

ご留意事項

当資料は勧誘資料ではありません。当資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。

■ 投資信託に係るリスクについて

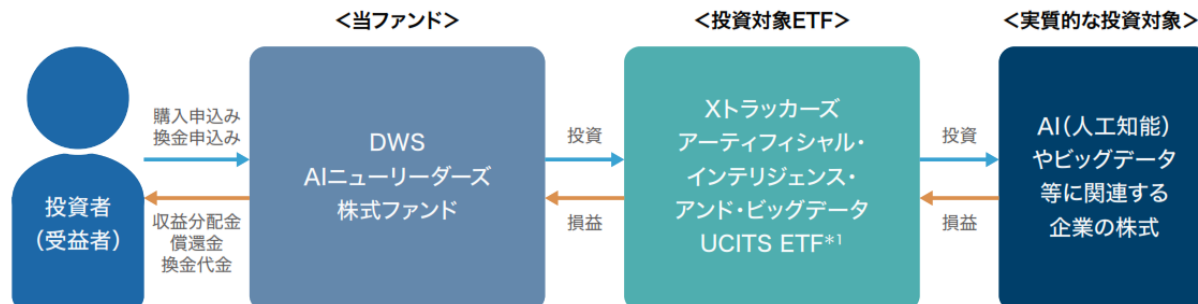
投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、(外国建て資産に投資する場合には為替変動リスクもあります)基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

DWS AIニューリーダーズ株式ファンド

■ファンドの特色

1. ETF(上場投資信託証券)への投資を通じて、主に世界の AI(人工知能)やビッグデータに関連する企業の株式を実質的な投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
2. 外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。

ファンドの仕組み



*1 当該ETFは、ナスダック・グローバル・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・ビッグデータ・インデックス*2に連動する投資成果の獲得を目指すことを投資目的とします。なお、当該ETF以外に、投資目的、投資方針及び信託報酬相当額が同一である米国籍の「Xトラッカーズ アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・ビッグデータ ETF」に投資を行う場合があります。

*2 ナスダック・グローバル・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・ビッグデータ・インデックスはナスダックの登録商標です。当ファンドは、ナスダックによって、いかなる方法でも支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。ナスダックは、いかなる場合においても、当該指数や指数水準の使用によって得られる結果またはその他のいかなる点について何ら表明や保証を行いません。

※市況動向及び資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

■投資リスク

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元金が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。当ファンドに生じた利益及び損失は、すべて投資者に帰属します。基準価額の変動要因は、以下に限定されません。なお、当ファンドは預貯金と異なります。

① 株価変動リスク

株価は、政治経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動し、短期的または長期的に大きく下落することがあります。これによりファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

② 為替変動リスク

外貨建資産の価格は、為替レートの変動の影響を受けます。外貨建資産の価格は、通常、為替レートが円安になれば上昇しますが、円高になれば下落します。したがって、為替レートが円高になれば外貨建資産の価格が下落し、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

③ カントリーリスク

投資対象国の政治、経済情勢の変化等により、市場が混乱した場合や、組入資産の取引に関わる法制度の変更が行われた場合等には、有価証券等の価格が変動したり、投資方針に沿った運用が困難な場合があります。これらにより、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

④ 信用リスク

株価は、発行者の信用状況等の悪化により下落することがあり、これによりファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

⑤ 流動性リスク

急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。このような場合には、当該有価証券等の価格の下落により、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

その他の留意点

- ・当ファンドは、大量の換金が発生し短期間で換金代金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金の支払いが遅延する可能性等があります。
- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ・分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があり、その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

■お申込みメモ

購入の申込期間	当初申込期間:2025 年 12 月 1 日から 2025 年 12 月 11 日まで 継続申込期間:2025 年 12 月 12 日から 2026 年 12 月 10 日まで ※継続申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。
申込締切時間/購入・換金申込受付不可日	原則として、販売会社の営業日の午後 3 時 30 分までに購入申込み・換金申込みが行われ、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分として取扱います。ただし、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドン証券取引所の休業日のいずれかに該当する日には、受付を行いません。
購入価額	当初申込期間:1 口 当 たり 1 円 継続申込期間:購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入単位	販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせ下さい。
信託期間／ 繰上償還	信託設定日(2025 年 12 月 12 日)から無期限。 ・投資対象 ETF が存続しないこととなる場合または上場廃止となった場合であって、投資対象 ETF を新たに選定できないときには、繰上償還されます。 ・受益権の口数が 10 億口を下回ることとなった場合、受益者のために有利であると委託会社が認める場合またはやむを得ない事情が発生した場合には、必要な手続き等を経て繰上償還されることがあります。
決算日	原則として毎年 9 月 10 日(休業日の場合は翌営業日)とします。※初回決算日は 2026 年 9 月 10 日とします。
収益分配	年 1 回の毎決算時に、収益分配方針に基づいて行います。 (注)将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせ下さい。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算し 5 営業日目から販売会社においてお支払いします。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。原則として、分配時の普通分配金並びに換金(解約)時及び償還時の差益(譲渡益)に対して課税されます。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度(NISA(ニーサ))の適用対象となります。 当ファンドは、NISA の「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせ下さい。 ※上記は 2025 年 9 月末現在のもので、税法が改正された場合等には変更される場合があります。 (注)法人の場合は税制が異なります。

■ファンドの費用

時期		項目	費用
＜投資者が直接的に負担する費用＞			
購入時	購入時手数料		購入申込受付日の翌営業日の基準価額に 3.3%(税抜 3.0%)を上限 として販売会社が定める率を乗じて得た額
換金時	信託財産留保額		ありません。
＜投資者が信託財産で間接的に負担する費用＞			
毎日	運用管理費用 (信託報酬)	実質的な負担(①+②)	信託財産の純資産総額に対して年率 0.592%程度(税込)
		① 当ファンド	信託財産の純資産総額に対して年率 0.242%(税抜 0.22%)
		② 投資対象 ETF	年率 0.35%
その他の費用・手数料		当ファンドにおいて、信託事務の処理等に要する諸費用(ファンドの監査に係る監査法人への報酬、法律・税務顧問への報酬、目論見書・運用報告書等の作成・印刷等に係る費用等を含みます。以下同じ。)、組入資産の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、租税等がかかります。これらは原則として信託財産が負担します。ただし、これらの費用のうち信託事務の処理等に要する諸費用の信託財産での負担は、その純資産総額に対して年率 0.10%を上限 とします。 「その他の費用・手数料」は、運用状況等により変動するものであり、一部を除き事前に料率、上限額等を表示することができません。	

※収益分配金を再投資する際には購入時手数料はかかりません。
※投資者の皆様が負担する費用の合計額については、ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。